

医療法人ヘブロン会 大宮中央総合病院

心臓リハビリテーションのご案内



Omiya Central General Hospital 医療法人ヘブロン会

Weltonic

心臓リハビリテーションとは



2022年1月より新しく心臓リハビリテーションを開始しました。
心疾患を患う患者様を対象に有酸素運動や筋力トレーニングなどのリハビリを行います。
心電図モニターやCPX(心肺運動負荷試験)を使用し、患者様個人に合った運動内容を決定
することで安全にリハビリを行えます。また、運動のみでなく栄養指導・生活指導など、
多面的に患者様をサポートし、再発予防を目指します。



集団体操



有酸素運動（トレッドミル）

I

心大血管リハビリ対象疾患

- ・急性心筋梗塞
- ・狭心症
- ・大血管疾患
- ・末梢動脈疾患
- ・心臓術後
- ・慢性心不全
- ・経カテーテル大動脈弁置換術後

II

心臓リハビリテーションの効果

- ・運動耐容能の向上
- ・筋肉量および筋力の改善
- ・動脈硬化の進行予防
- ・冠危険因子の改善
- ・精神状態の改善
- ・自律神経バランスの改善
- ・QOL向上や生命予後の改善



レジスタンストレーニング

当院では筋力測定機能付きのトレーニングマシンを用いて、ひとりひとりに合った運動強度を設定できることにより、安全で効果的なトレーニングが実施可能となっています。



心肺運動負荷試験

呼気ガス分析を併用することで、最も信頼される運動耐容能の評価が行えます。また、予後予測・治療効果判定にも有効活用できるとともに、有酸素運動に適した運動処方が行えることによって安全で効果的な運動療法を実施することができます。



多職種連携

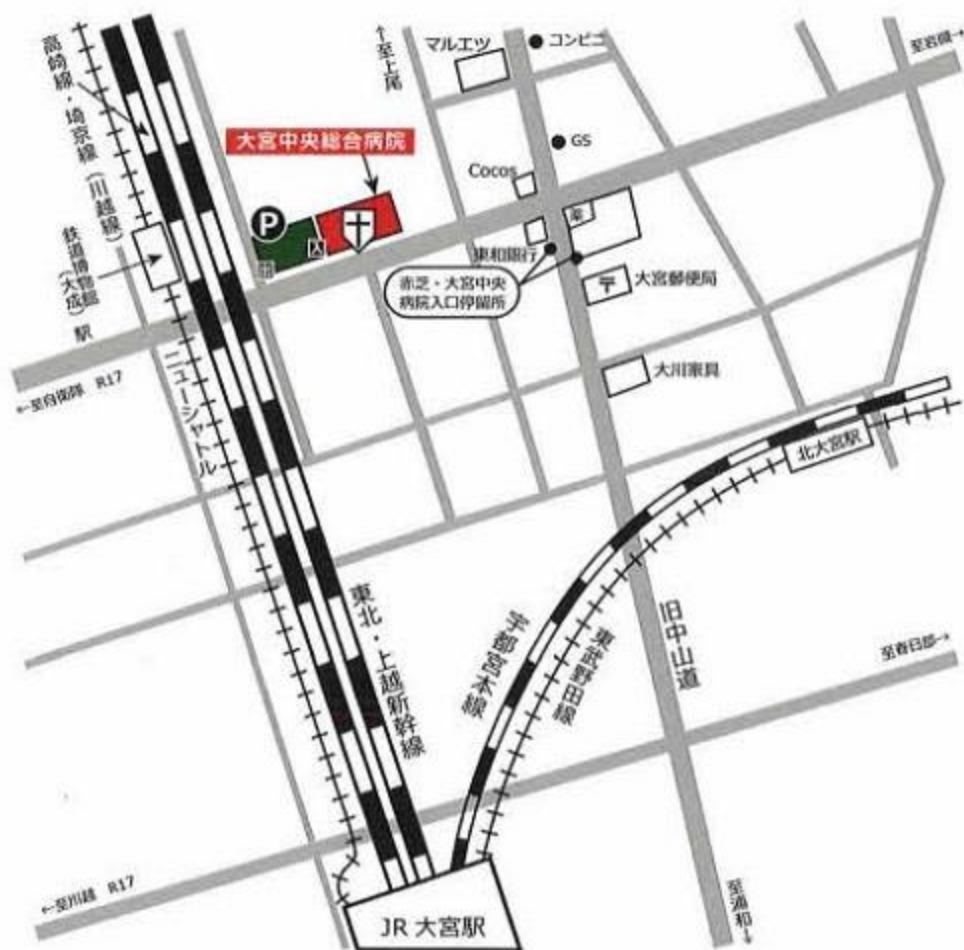
専門知識をもった医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、理学療法士、臨床検査技師で構成される多職種チームが連携することにより、個々の患者様に合わせた自己管理教育（栄養・服薬・運動・禁煙など）を、心不全手帳を活用しながら実施していきます。



回復期リハビリテーション病棟

全国的に回復期リハビリテーション病棟を有する施設で心臓リハビリテーションを実施できる施設は20%程度に留まっています。2022年度より、「急性心筋梗塞、狭心症発作若しくはその他の急性発症した心大血管の発症後又は手術後の状態」が追加され、当院でも回復期リハビリテーション病棟での心臓リハビリを実施しております。

そのため、運動耐容能や日常生活動作能力の回復が必要な患者様の回復期リハビリも対応することができます。また、急性期病棟も有しており、急変時対応も可能となっているため安心して心臓リハビリを受けることができます。



- ニューシャトル「鉄道博物館駅」下車 徒歩5分
下車後大宮方向の信号を左折、ガード下を直進後左側
- 東武アーバンパークライン（東武野田線）
「北大宮駅」下車 徒歩12分



医療法人ヘブロン会
大宮中央総合病院

〒331-0814 埼玉県さいたま市北区東大成町 1-227

Tel. 048-663-2501



《Web》 <https://ocgh.jp/>